

平成 25 年度 東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）
入学者選抜試験 【陶芸研究分野】

平成 25 年 2 月 13 日

注意事項

- ・ 携帯電話等の電源は切っておくこと。
- ・ 写真撮影等、一切の記録を禁止します。
- ・ 受験票は鞆鞆場の受験番号札の横に画鋏で止めること。
- ・ トイレに行く際は必ず受験票を携帯すること。
- ・ 与えられた問題用紙、草案用紙等は持ち帰らないこと。
- ・ 昼食は試験場外でとること。
- ・ 午後の試験は 13:00 からです。12:50 までに作業着に着替えた状態で
試験場に集合すること。

平成 25 年度 東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）

入学者選抜試験【陶芸研究分野】

平成 25 年 2 月 13 日

本日の試験は下記の時間で行います。

■実技試験・面接

問 1

着彩試験

(10:00 ~ 12:00)

昼食

(12:00 ~ 12:45)

問 2

ろくろ試験

(13:00 ~ 14:00)

■筆頭試験

(14:20 ~ 15:20)

※注意事項

- * 面接は着彩試験中に受験番号順に行います。
- * 昼食は試験場外で取ってください。

平成 25 年度 東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）

入学者選抜試験【陶芸研究分野】

平成 25 年 2 月 13 日

実技試験・面接

問 1

着彩試験

(10:00～12:00)

「自分が考えた陶芸作品の完成予想図を B3 ボードに着彩描写し、画面上に作品の題目及び考え方（制作意図・制作方法・素材・加飾方法・焼成方法等）を記載しなさい。」

条件 1：作品の題目、考え方の字数は自由。

条件 2：B3 ボードは縦、横自由とする。

注意事項

- * B3 ボード右上に受験番号を記入しなさい。
- * B3 ボードは加工しない。
- * A4 用紙は草案用紙として使用しなさい。
- * 草案用紙は持ち帰らない。
- * 試験中受験番号順に面接を行います。（時間割別紙参照）
- * 持参した水性絵具・鉛筆を使用する。

平成 25 年度 東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）

入学者選抜試験 【陶芸研究分野】

平成 25 年 2 月 13 日

実技試験

問 2

ろくろ試験

(13:00～14:00)

「白土 10 kg を使い轆轤引きにより、美しく張りのある大壺を八角亀板の上に制作しなさい。」

※注意事項

- * 別に用意された粘土（1 kg）は亀板をとめるために使うこと。
- * 与えられた道具のみ使用すること。
- * 高台の削りしろは残しておくこと。
- * 引き終わった壺は着彩用台に置きなさい。
スペースが狭く、置けない場合は近くにいる監督員に申し出なさい。

平成 25 年度 東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程・第 2 期）

入学者選抜試験 [陶芸研究分野]

平成 25 年 2 月 13 日

筆答試験

(14 : 20 ~ 15 : 20)

問 1

「陶芸」について 800 字以内で論じなさい。

問 2

以下にあげる 15 用語から 10 用語を選択し述べなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 酸化焰(炎)焼成 | 9. 染付 |
| 2. 還元焰(炎)焼成 | 10. 貫入 |
| 3. 珪酸ナトリウム | 11. 灰釉 |
| 4. カオリン | 12. 石灰釉 |
| 5. ゼーゲル式 | 13. 二次粘土 |
| 6. ダンパー | 14. 濱田庄二 |
| 7. 倒炎式窯 | 15. ハンス・コパー |
| 8. 青磁 | |

注意事項

*解答は別紙解答用紙に答えなさい。

*それぞれの解答用紙に受験番号を必ず記入しなさい。

